

令和 8 年度第 2 回備前市公共交通会議 会議録要旨

開催日時：令和 8 年 7 月 10 日（金） 10 時 00 分～11 時 00 分

開催場所：備前市市民センター 2 階講座室

会長：大東 正虎	【ノートルダム清心女子大学 人間生活学部人間生活学科 教授】
副会長：長崎 信行	【備前市長】
出席委員：榮 研二	【備前市 総合政策部 部長】
雄島 仁	【日生交通有限会社 代表取締役】
橋本 恵正	【備前市自治会連絡協議会 会長】
奥田 泰彦	【備前市自治会連絡協議会 副会長】
川上 信一郎	【備前市自治会連絡協議会 副会長】
井上 正治	【備前市自治会連絡協議会 役員】
延本 大作	【備前市老人クラブ連合会 会長】
田原 隆雄	【備前市老人クラブ連合会 副会長】
竹本 美知子	【備前市老人クラブ連合会 副会長】
小林 大祐	【中国運輸局 岡山運輸支局 首席運輸企画専門官】
白根 大介	【岡山県備前県民局 東備地域管理課 課長】
栃折 太介	【J R 西日本岡山支社 地域交通 課長】
内藤 伶奈	【岡山県県民生活部 交通政策課 主幹】
青砥 良定	【瀬戸内市成長戦略部 地域振興推進課 課長】
則枝 日出樹	【和気町総務部 総務課 課長】
出席委員（代理出席含む）	17 名
委任状提出委員	2 名
当日欠席	1 名

事務局：河上 洋之	【備前市 総合政策部 交通政策 課長】
立花 直美	【備前市 総合政策部 交通政策 課長代理】
北川 雄太	【備前市 総合政策部 交通政策課 主任】
千田 博人	【備前市営バス管理事務所 運行管理者】

1.開会

2.会長あいさつ

3.協議事項

①備前市公共交通会議事務局規定の改定（案）について

事務局：資料に沿って説明

会 長：説明について質問があるか

委 員：質問なし

会 長：承認してもらえるか

委 員：異議なし

②令和7年度備前市公共交通会議決算書の認定について

事務局：資料に沿って説明

会 長：説明について質問があるか

委 員：質問なし

会 長：承認してもらえるか

委 員：異議なし

③市営バス吉永線運行ルートの変更（案）について

事務局：資料に沿って説明。

会 長：説明について質問があるか。

委 員：吉永病院に駐車することになるとのことだが、病院側に迷惑は掛からないのだろうか、また了解はとっているのだろうか。

事務局：吉永駅発着変更前が吉永病院発着でした。その際、駐車場の隅で駐車をさせてもらっていたので、そこは問題ないかと思います。吉永病院に最終確認はしておりませんでしたので、させていただきます。

委 員：変更前（吉永駅発着）は、吉永病院に一旦入って停車していた。変更後（吉永病院発着）は吉永病院前とかでいったん停まれないのか。吉永病院に行きたい人は吉永病院の前を通過し吉永駅に行った後吉永病院に行くことになり、1.3km 余分に乗らなければならなくなり、時間的ロスが発生すると思うが、どうか。

事務局：今後、そういった声があれば対応したいと思います。

委 員：東側の踏切を渡るルートにした方が効率的ではないか。

事務局：踏切の先にある直角のカーブを曲がる必要があります。マイクロバスが曲がるとなると厳しく、同じ理由から、スクールバスにつきましても通っておりません。

会 長：その他、ご意見等あるか

委 員：質問なし。

会 長：承認してもらえるか。

委 員：異議なし。

4.報告事項

備前市営バス及びデマンド型乗合タクシーの運行実績について

事務局：資料に沿って説明。

会 長：説明について質問があるか。

委 員：以前デマンドタクシーの利用料金について、市内業者との両立を図るため、一律 200 円から 500 円にする案があったが、議会で否決され残念に思う。デマンドタクシーは公共交通の補助機関と認識している。去年の会の際にも指摘したが、地域を渡る際は、割増料金にしてもいいと思う。そして、その時に指摘したのだが、日生東地区と日生西地区を日生地区に統一してほしい。日生地区は面積としても狭いので、西東なしに一本化した方が効率的ではないか。

事務局：日生地区に限らず、そういった地域はいろいろなところにございます。今後の料金改定も含めて引き続き、検討してまいります。

委 員：例えば吉永地区は、旧神根小、旧三国小も併せて吉永小学区となっているので、日生も東と西まとめて日生地区でいいのではないかと思う。

事務局：地区についても今後検討してまいります。

会 長：実際の運用に関して、やはりタクシー事業者ともいろいろ相談しながら、それが適切かどうかというところを関係者もおられるので、話し合う機会を作って、検討できるかと思う。

委 員：料金が高くなる、ということについては問題ないと思う。なぜ日生病院に行く人だけが割を食うかたちになっているのか、ということだけだ。私は、デマンドタクシーの料金はとるべきだと常に主張しているが、現状については残念に思う。

会 長：バランスについては考えないといけないということ。事務局等、話を進めていかなければならないのではないかと思う。

その他、ご意見等あるか。

委 員：4 月から導入した LINE での予約システムについて聞きたい。申し込み状況等はいかがか。

事務局：利用者が高齢者ということで、今現在、予約件数全体の 2 パーセントぐらいといった状況です。広く若い人に浸透できれば、登録していただけるのではないかと考えております。高齢者の方でも家族の方が代わりに予約してくれたりしています。これからまた周知等も必要になってきますが、全国的にもネット環境で予約ができるところを見ても、ほぼ電話での予約が多いようです。

委 員：LINE 予約で登録する際、マイナンバーカードの暗証番号を入力し、などと記載があり、高齢者は少し躊躇するのではないか。この手続きは絶対に必要なのか。

事務局：デマンドタクシーだけのシステムではなく、備前市の中のシステムである備前 ID に紐づいており、保健などそういった分野の包括的なシステムの中の一部を使用させてもらっています。また、交付金をいただく際の条件がありますので、操作は大変かと思いますが、変更することはできません。何とか現行でやっていただければと思います。

委 員：デマンドタクシーの運転手たちはどういった人たちに委託しているのか、実態を知りたい。できるのなら市内で営業しているタクシー事業者が、デマンドをすとか、なんとかそこで共存を図れないだろうか。実際市民の方はタクシーがなくて困っている。〇〇〇〇にしても運転手の確保ができず、夜間や土日のタクシー営業に困っている、それに伴い飲み屋が流行らない。やはり共存できるような工夫を考えてほしい。

事務局：今年度からタクシー事業者 3 社、介護タクシー 3 社、合わせて 6 社でデマンドタクシーの運行を行ってい

ただいております。

会 長：その他ご意見等あるか。

委 員：デマンドタクシーの利用状況で、乗合率について教えてほしい。

事務局：平均で 1.3 人、大きいところでも 1.5 人というところでございます。

委 員：利用者がコールセンターで予約をし、そこで予約が決まって、あとは運行される事業者が、どういう風に回れば効率いいかを判断して運行しているという状況ということか。

事務局：今回、配車システムを入れたことによって、各車両に車載タブレットを入れております。そちらの方に何時誰々お迎え、到着で、それに伴うルートとかも出ております。

委 員：乗合の場合、運賃は割り勘になるのか。

事務局：運賃は 1 人 200 円でございます。

委 員：乗り合いを推奨するのであれば、乗り合いをしたら運賃が安くなるなど工夫をしてあげるのも 1 つの方法じゃないかと思う。

事務局：デマンドを実施している自治体で、乗り合いになったら割引きになるシステムを導入しているところもありますので、検討してまいります。

副会長：先日、私も夜タクシーを当日電話でお願いしたが、前日予約でないと無理だと言われた。何かいい手はないか。タクシー業界も大変だと思うが、料理屋なんかも持たないのではないかと思う。

委 員：夜間のタクシー、足の確保ということだが、山口県甲府市ではタクシー会社が輪番制で運行している。そのまま備前市に当てはまるかは不明なので、事務局で精査していただきたい。また、デマンドタクシーのバランスというところで、乗合率について注目すると、実際これは普通のタクシーと変わらない。ともすれば安いタクシーを生み出しているというような見方も出てくる。現在、国土交通省では交通難解消に取り組んでいるところでもある。タクシー会社にも配慮した交通体系、デマンドのあり方を考えていきたい。

会 長：以上で本日の協議事項、報告事項を終了とする。これ以降、事務局に進行をお返りする。

5.その他

事務局：岡山県県民生活部からお知らせがあります。

岡山県：資料に沿って説明

事務局：備前市からのお知らせです。

広報びぜん 9 月号に、市営バス無料チケットの発行を予定しております。公共交通の利用促進と重要な移動手段の 1 つである市営バスに乗りきかけとして、市営バス無料チケット往復 2 回分、片道で 4 回分を広報備前 9 月号に掲載する予定で進めております。使用有効期間を 9 月 1 日から 30 日までとしており、普段車で移動する人、バスを使ったことがない人もこの機会に乗車体験していただけたらと思っております。

委 員：報告の際に聞けばよかったが、有料になって乗車率はどのようになったのか。今までデマンドは無料で乗れたわけで。そこからどう変わったか。

事務局：令和 8 年 4 月以降、月平均 1,000 件といったところですよ。昨年同時期と比較すると多少増えました。大体毎月 50 名の方が新規登録され、そのうち約 3 割の方がデマンドを利用されてます。有料になったからといって、特に大きな影響はありませんでした。

委 員：市営バスの無料チケットについて、案があるなら見せてほしい。

事務局：9月号に掲載予定なので、まだ形になっておりません。原案ができましたらメールでお知らせいたします。

委 員：1点目、市営バスの利用について、全体のダイヤと路線図とが合わさったものがあればわかりやすいと思う。そういったものが市役所本庁や支所に設置しておいてくれるとありがたい。

2点目、インターネットで乗り換えを検索すると、ヤフー乗り換えとか何とか、市営バスと市営バスの乗り換えルートや市営バスと電車の乗り換えルートなどが出てきて、割合便利だと思う。時刻表とかそういった情報は、市からそういった会社へ情報提供するのだろうか。

事務局：1点目については、市役所本庁や支所、管理事務所にご用意がありますので、必要がありましたら取りに来ていただければと思います。

2点目のバスの乗車検索についてですが、市からナビタイムやジョルダンといったところに情報を提供しております。改正の度にデータを提供し、乗り継ぎ検索に反映してもらっている状況です。

事務局：以上、第2回備前市公共交通会議を終了いたします。